

○命を育む講座 ～大きな愛に包まれて生命が誕生し、成長していきます～

2年生は、助産師さんと保健師さんを講師としてお招きして、命を育む講座を行いました。

子どもたちは、生命の誕生から胎児の成長の様子をスライドで学んでから、代表児童による赤ちゃん誕生の瞬間の疑似体験や、生まれたばかりの赤ちゃんの人形の抱っこ体験をしました。

そして、出産時の動画を観たあと、お腹の中の赤ちゃんへのメッセージが紹介されました。「無事に産まれてきてほしい」、「会えるのを楽しみにしている」など、産まれてくる赤ちゃんへの大切な思いが記されていました。

今回の講座をとおして、命の大切さや、自分自身がかけがえのない存在であることを学びました。



○座繰り体験・繭クラフト ～蚕・繭・生糸は町の宝です～

4年生は、座繰り体験講師の除村先生をお招きして、座繰り体験と繭クラフトを行いました。

まず、「日本遺産」として認定されている「かかあ天下～ぐんまの絹物語～」についての説明を受けました。甘楽町は養蚕がとても盛んだったことや、品質の高い貴重な生糸が作られたことを学びました。

座繰り体験では、繭をお湯で煮て糸を取り出し、木枠に巻き取りました。子どもたちは、できあがった生糸の細くて光沢のある美しさに歓声をあげていました。

また、繭クラフト作りでは、繭玉にペンで目や口を描いて、かわいらしい「ぐんまちゃん」を作りました。



○SDGsゲーム ～国の代表として世界に目を向けました～

6年生は、講師に公認ファシリテーターの森先生をお迎えして、ゲームを通してSDGsについて学びました。

子どもたちが取り組んだのは、ペアで地球上の各国代表を仮想したチームとなり、与えられたミッションを解決するために話し合っ、「お金」・「時間」・「意思」のカードを集めながらプロジェクトを遂行するゲームです。

ゲームの前半戦は、自分の国の損得や自分の国のゴールの達成・生きがい等を優先させていましたが、後半戦は「世界の状況パロメーター」のバランスや、他の国の達成度等を意識して取り組んでいました。

今回のゲームで、SDGsのゴールに向けて自分たちができることが、とても身近にあることに気づきました。



○2月の主な予定

- 1日(水) 読み聞かせ、豆まき集会
桐生先生来校
- 2日(木) 避難訓練
給食訪問指導(4年)
- 6日(月) 生活振り返り週間
- 7日(火) スクールカウンセラー来校
- 8日(水) 読み聞かせ
メッセージカード作り
- 9日(木) 委員会、桐生先生来校
- 11日(土) 建国記念の日

- 15日(水) 読み聞かせ、昼運動
桐生先生来校
- 16日(木) なかよしアンケート、クラブ
給食訪問指導(3年)
- 17日(金) 授業参観、学級懇談会
PTA常置委員会
- 22日(水) 読み聞かせ、縦割り班遊び
スクールカウンセラー来校
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(木) 給食訪問指導(6年)
- 3月1日(水) 6年生を送る会